

科目名	人間と自然環境	
担当者	岩船 昌起 / IWAFUNE, Masaki	
科目情報	人間文化<歴史地理> / 選択 / 前期 / 講義 / 2単位 / 2年次	
科目概要	授業内容	文化や歴史の成り立ちには、自然環境が大きく影響している。本講義では、自然環境とかかわりが深い思想・文化・社会・歴史等を、地域性という観点から解説し、現代生活の基盤にこれらが受け継がれていることを確認したい。
	到達目標	①自然環境の変化にともない発生・変容した文化や文明について論述できる。②自然環境に規定された日本の基層的な文化について概要を論述できる。③現代の生活とこれらの文化との関連を論述できる。
授業計画	(1) ガイダンス：授業の概要と成績評価の方法等 (2) 文明・文化に影響を与えた気候変化 (3) 森林の思考と砂漠の思考 (4) 照葉樹林文化①：照葉樹林文化の概要 (5) 照葉樹林文化②：竹取物語の竹と月 (6) ブナ林文化①：ブナ林文化の概要 (7) ブナ林文化②：奥州藤原氏の繁栄と滅亡 (8) ブナ林文化③：お雇い外国人と避暑地 (9) 海流に育まれた文化①：日本近海の海流 (10) 海流に育まれた文化②：海士と海女 (11) 海流に育まれた文化③：沖縄・奄美の自然環境と文化 (12) 北海道の自然環境と文化：アイヌ民族の文化 (13) 日本の自然環境と文化①：日本人の自然観と動的な自然環境 (14) 日本の自然環境と文化②：世界の諸地域との比較 (15) 総まとめ ※ 講義の進展に応じて、内容が加除修正される。	
自学自習	事前学習	・意味のわからない用語は辞書等で事前に調べておくこと。
	事後学習	・授業で紹介された本や論文等を読むこと。 ・博物館や史跡・名勝等を訪ね、現地で考えること。
使用教材・参考文献	【教】教科書を特に指定しないが、毎回資料を配布する。 【参】毎回の資料にて参考文献等を紹介する。	
成績評価方法と基準	<方法>テスト50%, 巡検レポート25%, 小テスト25%を目安とする。 <基準>テストおよび小テストは、「到達目標」を基準として採点する。巡検レポートに関しては、授業中に説明する。	
備考	野外での授業（巡検）を実施する。巡検に参加できない受講者のためには、別の課題を設ける。	